年　　月　　日

診療用高エネルギー放射線発生装置設置届

|  |  |
| --- | --- |
| 管理者住所 |  |
|  | (電話) |
| 氏名 |  |

診療用高エネルギー放射線発生装置を備えるので、医療法第１５条第３項及び医療法施行規則第２５条の規定により次のとおり届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 病院又は診療所 | 名称 |  |
| 所在地 | 広島市　　　　　区 |
| (電話)　　　　　　　　　　(FAX)　　　　　　　　　(E-mail) |
| 診療用高エネルギー放射線発生装置 | 製作者名 |  | |
| 型式及び台数 |  | |
| 予定使用開始時期 | | 年　　　月　　　日 |
| 担当者所属・氏名等 | | (電話) |

　　次頁に続く。

診療用高エネルギー放射線発生装置の放射線障害防止及び予防措置に関する構造設備の概要（規則第30条の2）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 使用条件等 | 定格出力 | エックス線 |  |
| 電子線 |  |
| 設置方法 | | □ 据置型  □ 移動型 |
| 使用場所 | | □ 高エネルギー放射線発生装置使用室  □ 手術室 |
| 利用線錐以外の放射線量が利用線錐の放射線量の1/1000以下に遮へいされた発生管の容器 | | | □ 有　　　□ 無 |
| 照射終了直後の不必要な放射線からの被ばくを低減する防護措置 | | | □ 有　　　□ 無 |
| 放射線発生時の自動表示装置 | | | □ 有　　　□ 無 |
| インターロック | | | □ 有　　　□ 無 |
| 移動型装置 | 保管場所 | | □ 管理区域内（室名：　　　　　　　　　　　）  □ 管理区域外（室名：　　　　　　　　　　　） |
| 保管場所の施錠 | | □ 有　　　□ 無 |
| 保管方法 | | □ 装置のキースイッチの管理  □ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

診療用高エネルギー放射線発生装置使用室の構造設備及び予防措置の概要（規則第30条の5）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 使用室名 | |  |
| 監視用モニター等 | | □ 有　　　□ 無 |
| 画壁等の材質  及び厚さ等 | 天井 |  |
| 床 |  |
| 壁 |  |
| 出入口の扉 |  |
| 画壁等の外側の実効線量を  １mSv／週以下とする措置 | | □ 有　　　□ 無 |
| 出入口の数 | | 通常出入口　　　　箇所  その他　　　　　　箇所（用途　　　　 　　　　） |
| 出入口の放射線発生時の自動表示装置 | | □ 有　　　□ 無 |
| 使用室である旨の標識 | | □ 有　　　□ 無 |
| エックス線装置の使用 | | □ 有（用途　　　　　　　　　　　）　□ 無 |
| 移動型透視用エックス線装置の使用 | | □ 有（用途　　　　　　　　　　　）　□ 無 |
| 放射化物保管設備  （放射線障害防止に関する法律の許可を受けたもの） | | □ 有　　　□ 無 |
| 放射化物のみを保管廃棄する保管廃棄設備  （放射線障害防止に関する法律の許可を受けたもの） | | □ 有　　　□ 無 |

その他の放射線障害防止に関する構造設備及び予防措置の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 放射線障害の  防止に必要な  注意事項の表示 | 患者用 | □ 有　　　□ 無 |
| 従事者用 | □ 有　　　□ 無 |
| 管理区域境界 | 境界における実効線量が  1.3ｍSv／３月以下となる措置 | □ 有　　　□ 無 |
| 管理区域である旨を示す標識 | □ 有　　　□ 無 |
| 管理区域への立入制限措置 | □ 有　　　□ 無 |
| 居住区域及び敷地境界の実効線量が  250μSv／３月以下とする防護措置 | | □ 有　　□ 無 |
| 入院患者の被ばく曝する実効線量が  1.3mSv／３月以下となる措置 | | □ 有　　□ 無 |
| 手術室で使用する場合の  防護措置 | 室外からの遠隔操作 | □ 有　　　□ 無 |
| 室外からの患者監視装置 | □ 有　　　□ 無 |
| 照射を予告する表示灯  またはブザー | □ 有　　　□ 無 |
| 異常時に放射線の照射を停止する非常ボタン | □ 有　　　□ 無 |
| 装置専用の電源設備 | □ 有　　　□ 無 |
| 放射線管理体制を示す組織図 | □ 有　　　□ 無 |
| 放射線管理責任者の選任 | □ 有　　　□ 無 |
| 放射線診療業務従事者等の被ばく防止措置 | | □　しゃへい物　　　　　□　遠隔操作装置  □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 放射線診療従事者等の被ばく線量の測定方法 | | □　ＯＳＬ線量計　　　　□　蛍光ガラス線量計  □　ＴＬＤ線量計　　　　□　電子式ポケット線量計  □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

診療用高エネルギー放射線発生装置を使用する医師、歯科医師又は診療放射線技師

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 職種 | 登録年月日  及び籍登録番号 | 放射線診療に関する経歴経歴 |
|  |  |  |  |

※　軽微な誤記、明らかな誤字脱字、記載漏れ等は、市が訂正・追記します。（承諾されない方はお申し出ください。）

※　該当欄のみ記入し、非該当欄は斜線で消去してください。

※　診療用高エネルギー放射線発生装置ごとに作成し、正副２部を提出してください。

（添付書類）

１　隣接室名、上階及び下階の室名並びに周囲の状況を明記した診療用高エネルギー放射線発生装置使用室の平面図及び側面図（照射方向及び発生管の中心から隔壁等の外側までの距離を記入してください。）

２　管理区域、管理区域の標識、使用中ランプ、注意事項、出入口等の位置を図中に赤で記入した書類

３　移動型診療用高エネルギー放射線発生装置の場合、保管場所を明示した図面

４　遮へい能力計算書（計算責任者の所属、職、氏名を記入してください。）

５　手術室で使用する場合には、放射線管理体制を示す組織図と放射線管理責任者の所属、職種及び氏名を記載した書面